

FACTS ABOUT BPA

食品及び包装分野に於けるBPAの安全な 使用に関する政府の規制と研究

2025年7月2日(水)

米国の消費者の中には特にオンラインのソーシャルメディアの世界でビスフェノール A(BPA)を使用した食品容器や包装について、懸念すべきだという誤解が広がっています。しかし、事実と研究を客観的に検証すると、連邦規制当局や科学の専門家たちは、食品接触材料(FCMs)に含まれるレベルの BPA であれば、ヒト健康へのリスクはないと繰り返し結論づけています。

食品接触材料(FCMs)を規制する主要連邦機関である米国食品医薬品局(FDA)は、[明確に次のように述べています](#)：

FDA の現在の見解は[最新の安全性評価に基づき](#)食品中に現在含まれているレベルの BPA は安全であると考えています。FDA が継続的に行っている科学的根拠の安全性評価に基づき、現在利用可能な情報は食品容器及び包装に於いて現在承認されている用途に於ける BPA の安全性を引き続き支持しています。

BPA は現在の製造業で使用されている化学物質の中でも、最も多く研究され、厳しく規制されている物質の一つです。BPA の規制は複数の連邦機関が関与する多面的な取り組みであり、FDA が食品接触材料(FCMs)に於ける使用を監督しています。BPA はまた米国各地で州レベルの監視と規制の対象となっています。

75 年以上に亘り BPA は高い衝撃耐性、透明性、熱安定性、軽量性といった特性により、数多くの製品の製造に於いて重要な素材として長年活用されてきました。BPA は自動車、医療機器、軍事・警察用防護具、建設など多岐に亘る業界で広く活用されています。

BPA は 1960 年代から、食品と容器や包装材の表面の間に障壁を形成するのを助けるために食品容器や包装に使用されてきました。例えば BPA は例えば飲食料品の缶ライニングに用いられ、缶の腐食を防ぎ、金属が内容物に移行するのを防ぐ役割を果たしています。

FDA による BPA 規制は、消費者の安全を確保する事を目的とした包括的且つ厳格で多面的な工程です。FDA は食品包装材料の上市前に審査を行う「[食品接触通知\(FCN\)](#)」^o

FACTS ABOUT BPA

[ログラム](#)を通じて食品包装中の BPA を規制しています。これにより食品包装材料から食品への BPA の移行が安全なレベルに留まるよう保証しています。

この審査では、移行成分の性質、累積食事曝露量、及び安全曝露レベル等の要因を考慮して BPA の移行の程度を評価します。また、FDA は提出された情報やその他の関連データ(BPA の移行に関する試験結果など)に基づき、安全性評価も実施しています。

この監督体制は、FDA が米国国立毒性学プログラム(NTP)及び米国国立環境衛生科学研究所(NIEHS)と協力して自らの研究所で実施した共同研究によって補強されています。FDA を含む多くの国の規制当局が実施した[複数の研究では](#)、食品包装からの BPA のヒトへの曝露レベルは非常に低く、健康リスクを引き起こすものではない事が分かっています。

特に注目すべきは、FDA が推進する「BPA の毒性に関する学術的知見と規制当局の知見を連携させるコンソーシアム」([CLARITY](#))と呼ばれるイニシアチブです。これは BPA への長期曝露が健康に与える潜在的な影響を評価することを目的とした、米国連邦政府の多角的な研究プログラムです。このプログラムの主要な要素である「コア研究(Core Study)」は、FDA の研究所で専門家が実施した BPA に関する史上最大規模の研究です。コア研究の結果は、2018 年 9 月 28 日に NTP が発表した[最終報告書](#)で公表されました。

CLARITY コア研究の研究責任者は、研究結果を発表する際に開催された[ウェビナー](#)に於いて、「一般消費者が日常的に曝露するレベル、あるいはそれを大きく超えるレベルでも、BPA は明確で生物学的に妥当な有害影響を引き起こさなかった。」と述べました。同様に、研究と併せて発表された[声明](#)において、FDA の食品・獣医学担当副長官である Stephen Ostroff 博士は次のように述べています:「我々の初期審査では、現在承認されている BPA の使用が消費者にとって引き続き安全であるという判断を支持しています。」

重要な事には、コア研究報告書草案は、NTP が招集した独立した科学者たちからなるパネルにより査読が行われました。草案の徹底的な審査後、公開会議で議論し、その結果と提言をまとめた報告書を発表しました。この報告書では、研究の設計や実施方法、及び FDA の結果解釈について、概ね支持する内容が含まれていました。

食品接触材料(FCMs)に於けるBPAの使用に関する監督を通じて、FDAは消費者の安全を確保するために、頑強で包括的な規制及び科学的枠組みを提供しています。FDA のBPA規制は、厳格な安全性評価と規制措置を継続的に実施するダイナミックなプロセスであり、消費者の健康と安全を保護する姿勢を明確に示しています。